

行政事業レビューシート (環境省)						
予算事業名	廃棄物対策等共通経費		事業開始年度	平成20年度～	作成責任者	
担当部局庁	廃棄物・リサイクル対策部		担当課室	企画課	企画課長 金丸康夫	
会計区分	一般会計		上位政策	廃棄物リサイクル対策の推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	国家公務員等の旅費に関する法律		関係する計 画、通知等	—		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	各種委員会等において専門的見地から意見を伺い、もって、廃棄物の発生抑制、循環資源の適正なりユース・リサイクル及び処分等の施策の推進に資することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	廃棄物・リサイクル対策関係の事務、事業等を委嘱された者等に対し報酬及び謝金を支払う。また、各種委員会等に出席した委員長、委員等に対し旅費を支払う。					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・諸謝金については、37人に対し、計1,023千円を支出した。 ・委員等旅費については、42人に対し、計2,607千円を支出した。 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	4	4	4	4	5
	執行額	4	3	4		
	執行率	100.0%	75.0%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	4	4	4		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	委員等旅費については、旅費規程に基づいた支払いを行っている。また、検討会等の同一開催により謝金の支払い及び旅費の請求が重複しないよう関係部局とも連絡を密にし、チェックを行っている。				
	見直しの 余地	今後とも規程に基づいて謝金、旅費の支払いを行う。また、検討会の同一開催により謝金の支払い及び旅費の請求が重複しないよう引き続き関係部局と調整を行うなど適正な予算の執行に努める。				
予算 監視 の ・ 所 効 見 率	現状維持 (必要性を最大限勘案し、引き続き適正な執行に努めること。)					
補 記	○予算繰越(当該年度の前年度からの繰越額) 単位:百万円					
	平成19年度	平成20年度	平成21年度			
	0	0	0			

環境省
4百万円

【諸謝金】

A. 個人(37人)
1百万円

- ・「容器包装リサイクルのフローの透明化等に関する検討会」
- ・「支障除去等に関する基金のあり方懇談会」
- ・「ペットボトルを始めとした容器包装のリユース・デポジット等の循環的な利用に関する研究会」

【委員等旅費】

B. 個人(42人)
3百万円

- ・「容器包装リサイクルのフローの透明化等に関する検討会」
- ・「支障除去等に関する基金のあり方懇談会」
- ・「ペットボトルを始めとした容器包装のリユース・デポジット等の循環的な利用に関する研究会」への出席等

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出さ
 れている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように
 記載)

A.個人			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
謝金	会議出席謝金	0.07			
計		0.07	計		0
B.個人			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	会議出席旅費	0.33			
計		0.33	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0